

令和3年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

項目	内容
議事概要	<p>(事務局) 健康福祉部とも連携しながら、いい形で次につなげていけるよう参考にしていきたい。</p> <p>(委員) 満足度の指標が市全体の平均水準に達していない要因は何か。</p> <p>(事務局) 鉄道やバスといった公共交通の空白地域であることが一つの要因だと考えられる。市民意識調査では、よりみちバスだけではなく鉄道・バス・タクシーなどを含め総合的に調査したものであり、今後個別に把握できないか検討していきたい。</p> <p>(委員) 以前上津地域にコミュニティバスが導入されたが、バス停が住民ニーズにあっていなかったため、6ヵ月程で終わってしまった。このようなことにならないよう、北野・城島地域では今後も住民の声をしっかり聞きながら取り組んでもらいたい。</p> <p>(事務局) 城島地域は市内で唯一鉄道駅がなく、満足度が低い結果になっていると考えられる。皆さんが公共交通を利用していただけるよう、バス停も含め、しっかり地域と話し合っ進めていきたい。</p> <p>(委員) 今後も地元の声を反映しながら、バス停のあり方については柔軟に対応いただきたい。コロナ禍におけるよりみちバスの運行において、どのような対応をとられているのか伺いたい。また、発着時間の幅について、利用者目線での対応をとられているのか伺いたい。</p> <p>(事務局) 感染対策としては、バス事業者の対応に合わせ、隣席に乗車させないこと、ビニールシート・消毒液の設置、車内の消毒作業等を行ってきた。利用者から車内の談笑について連絡があった際には、会話を控える旨の貼紙を行った。また、発着時間の幅について数値を示すのは難しいが、あまり余裕のないダイヤ設定となっている。その中でも、乗車時間が必要なお客様等については、運転手に柔軟に対応していただいている。</p> <p>(委員) 遅れが生じるようなことはないか。</p> <p>(事務局) 現状として生じることもある。</p> <p>(委員) 2地域で外出頻度の違いがあるのではないか。今回のアンケート調査には項目が無いが、その辺りを把握しているか。</p> <p>(事務局) 現状で調査しているものは無い。今後何らかの方法で把握できるよう努めていきたい。</p>

項目	内容
	<p>(委員) 外出頻度については、今どの程度外出しているかということよりも、外出したいけど足がないので外出できないという潜在需要のほうが重要であると考えてるので、頭に入れておいてほしい。</p> <p>(2) <u>議案第6号 令和3年度久留米市生活交通確保維持改善計画(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)の一次評価について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通確保維持改善事業における事業評価制度について説明。 ・報告第5号の状況をもとに所定の様式に整理した。 ・コロナの影響で計画通りに事業実施できなかった点や、城島地域において一部目標が達成できなかった点を考慮。 ・今後は地域の意見・要望を反映した運行ルート・ダイヤの改善や、城島地域における定期券利用促進策の検討について記載。 <p>〔議案第6号の主な質疑応答〕</p> <p>なし</p> <p>●議案第6号は議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>報告第6号 生活支援交通「コミュニティタクシー」の利用状況について</u></p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティタクシーの概要、実施校区について説明。 ・よりみちバスとの制度や主な利用目的を比較。制度についてはそれぞれ長所・短所がある。主な利用目的としては、コミュニティタクシーは通院、よりみちバスは買い物。 ・実施校区からは住民ニーズが高く喜ばれているという意見がある一方で、校区の事務が大変だという意見がある。 ・利用できる方の制約も課題。 ・地域によって利用状況が異なっており、目的地や地域特性を分析し、制度の見直しにつなげていく。

項目	内容
	<p>〔議案第6号の主な質疑応答〕</p> <p>(委員) 上津校区でも校区の事務負担が、利用が伸びない原因の一つであると聞いている。また、相乗りでも使えることが校区に浸透していない。利用者に対してもっとPRを行ってほしい。</p> <p>(事務局) 事務について、改善できる点は少しずつ取組みを行っている状況。引き続き校区や利用者の意見を伺いながら、できる限り簡素化していきたい。相乗り利用の周知についても、校区と相談しながら取り組んでいきたい。</p> <p>(委員) 中心部ではない犬塚・西牟田・川会校区で実施されていないのは、事務負担が理由か。周知が足りていない訳ではないか。</p> <p>(事務局) 事務負担が一番大きな理由である。各校区への周知については一定できていると思っている。事務を簡素化した部分について紹介しながら、実施していただけるよう話をしていきたい。</p> <p>(委員) 校区の事務負担については、制度が導入されてからずっと言われていることであるが、これまで様々な改善をしていただいております、それが実施校区の増加につながってきている。全校区で導入できるように、事務負担軽減については引き続き検討をお願いしたい。周知についても様々な場で説明をしていただいているが、まだ不安や事務量といった課題はあり、引き続き意見交換を行いながら、この制度がもっと充実していければと思っている。</p> <p>(事務局) 助かっているという意見と、大変だという意見が半々くらいである。更なる改善について検討し、改善した内容については未実施校区へ毎年周知したい。今年1月末ぐらいに未実施校区へ回りたいと思っている。</p> <p>(委員) 運転免許を返納すると通院ができないという相談に対して、この制度の情報が届くようなやり方で周知を行っていただきたい。</p> <p>(事務局) 各校区の民生委員にも協力をいただいているところであるが、改めてご相談させていただきながら、利用したい方にしっかり伝わるよう進めていきたい。</p> <p>(委員) 福岡県で配布されている「ヘルプマーク・ヘルプカード」を持っている方に対する介助や配慮を皆さんにお願いしたい。【お知らせとお願い】</p>

項目	内容
	<p>(4) <u>報告第7号 令和3年度事業「令和4年度版公共交通マップ」の作成について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成概要、今後のスケジュールについて説明。 <p>[報告第7号の主な質疑応答]</p> <p>(委員) 買い物弱者の方向けに、移動スーパーが週にどの程度どこに来ているといった情報を掲載してはどうか。</p> <p>(事務局) 商工政策の部署とも協議を行いながら、検討していきたい。</p> <p>(委員) 移動スーパーは継続されるかという問題がある。公共交通マップは1年間通して使われるので、「掲載されているが実際にはもう無かった」ということがあればかえって混乱する。その辺りも含めて慎重に検討していただきたい。</p> <p>(委員) 子育て世代の方や、転勤されてきた方に対してコミュニティタクシーの情報などを発信されているのか。</p> <p>(事務局) 校区主体であるため、市から直接発信はできていない状況である。各校区の状況を把握しながら意見交換していきたい。</p> <p>(委員) 転勤されてきた方は、住民票を移すために市役所に来られると思うので、その際にコミュニティタクシーだけでなく、久留米市全体の公共交通体系について説明があると分かりやすいと思う。</p> <p>(5) <u>情報提供、意見交換 公共交通のコロナ禍における現状と取り組みについて</u></p> <p>①九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業本部 部長 山崎 享一 氏</p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営の現状 ・経営にもたらす影響と鉄道事業者としての感染対策 ・今後の鉄道と駅のあり方について ・コロナ禍における久留米鉄道事業部の取り組み

項目	内容
	<p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 体験学習などの情報提供をもっと行ってほしい。たくさんの子供たちが体験できるようにしていただきたい。</p> <p>(山崎類) 体験できる機会を増やして、参加していただける人数を増やせるような取組みにしていきたい。様々な情報媒体を駆使して、募集の方法も進化させていきたい。</p> <p>(委員) 一度にたくさんの人を集めることは難しいと思うので、回数をなるべく増やしていただいて、なるべく幅広い方に体験していただけるように取り組んでいただきたい。</p> <p><u>②西日本鉄道株式会社 鉄道事業本部計画部</u> <u>計画第二課長 甲斐田 健二 氏</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西日本鉄道の鉄道事業の現況、今後の見込み ・今後の取組み <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 宮ノ陣駅のバリアフリー化をぜひご検討いただきたい。エレベーターや、特に甘木線は電車とホームとの段差や隙間も非常に大きく、校区でもさまざまなところで話題となっている。</p> <p>(山崎類) ホームの隙間を解消するには大規模な工事が必要となる。バリアフリーとともに技術革新等も踏まえながら、自治体とも協力しながら可能な限り検討していきたい。</p> <p>(委員) ヘルパーさんがいらっしゃる駅があり、予約しておくことでその駅でお迎えいただけることを知った。このことももう少しPRしていただきたい。</p> <p>(山崎類) 集中管理の駅についても、電話いただければ車椅子の方にも対応できるようにしている。可能な限り乗務員を配置し、介助の人を配置するようにしている。</p>

項目	内容
	<p style="text-align: center;">③西鉄バス久留米株式会社 営業部長 泉田 幸徳 氏</p> <p>〔主な説明内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用人員の推移 ・ 生産性向上の取組み <p>〔主な質疑応答〕</p> <p>(ガガ) 国としても今後コロナ前には完全に戻らないことを前提に、交通事業者の経営部分も鑑みて、持続可能な公共交通のあり方を交通事業者と一体となって考えていかなければいけないと考えている。令和3年度の補正予算において交通事業単独での支援を決定している。また、地方創生の臨時交付金を活用していただき、交通事業者への支援にも活用いただきたいと思っている。</p> <p>(委員) 鉄道は無人化などの対応をされている一方、バス停はもともと無人であり、削減できる部分が無いように感じるなかで、何か工夫されていることがあれば教えていただきたい。</p> <p>(細類) ダイヤについては鉄道より組みやすいので、一部を減らして別の部分に持っていき、人もしくは車両を減らしてコストカットを行うことはバス特有でできることだと考える。</p> <p>4. 閉 会</p>
<p>会長の署名</p>	<p>令和3年度第2回久留米市地域公共交通会議の議事は、上記に相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">令和 4 年 1 月 19 日</p> <p style="text-align: center;">久留米市地域公共交通会議 会長</p> <p style="text-align: right;">森 望</p>

令和3年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委員名	出 欠		代理出席者
				会場	Web	
1	第1号	久留米市	副市長 森 望		×	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 岡本 卓也	○		営業部長 泉田 幸徳
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎		
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎		
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 山崎 享一	◎		
6	第3号	西日本鉄道株式会社 鉄道事業本部計画部	計画第二課長 甲斐田 健二	◎		
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也		◎	
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	◎		
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 本田 哲		×	
10	第6号	久留米市校区まちづくり連絡協議会	会長 石橋 良光	◎		
11	第6号	久留米男女平等推進ネットワーク	会長 堀田 富子	◎		
12	第6号	NPO法人ル・ハート	理事 佐々木 久美子	○		理事 村井 麻木
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎		
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	会員 久保 三恵子	◎		
15	第7号	国土交通省九州運輸局 福岡運輸支局	支局長 久保田 靖彦		○	首席運輸企画専門官 安永 順子
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部執行委員長 箴島 健嗣	◎		
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 沼尾 健太	○		専門調査官 上村 真吉
18	第9号	福岡県久留米県土整備事務所	地域整備主幹 上野 紫乃		◎	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 長友 浩信	◎		
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 前田 昌俊		×	
21	第10号	うきは警察署	交通課長 古川 智紀	○		交通係長 服部 大祐
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎		
23	第11号	大分大学経済学部	教授 大井 尚司	◎		

令和3年度 第2回久留米市地域公共交通会議 議事録

No.	委員区分 第4条	所属	委員名	出欠		代理出席者
				会場	Web	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 河野 健之	◎		
25	第12号	久留米商工会議所中小企業相談所 地域振興課	職員 古家 美恵子		×	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪	◎		
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 古賀 美奈子	◎		
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 境 佳芳子	◎		
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 永松 千枝	◎		
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 中垣 たつ子		×	
31	臨時	大刀洗町地域振興課	課長 村田 まみ		×	
32	臨時	みやき町事業部まちづくり課	課長 永淵 博朝	◎		
-	オブザーバー	国土交通省九州運輸局交通政策部 交通企画課	課長 丹下 涼	◎		

【◎出席、○代理、×欠席】

